

トラストだより

平成30年

4月

【春の味覚、たけのこの話】



春のめぐみ「たけのこ」。桜が終わると八百屋さんの店頭に並ぶ「季節になったら必ず食べたい」とファンの多い野菜ですね。

たけのこは土から頭を出すか出さないかの時が一番の食べ頃です。

ソメイヨシノの桜前線が通り過ぎた7~10日後がシーズンの目安と

言われ、そのため「たけのこ前線」という言葉もあるそうです。3月に九州から始まり日本を北上するたけのこ前線は、桜前線と同様に日本列島に春を告げる風物詩と言えますが、その分旬がとても短い野菜です。たけのこは1日に1~2メートルも伸びる程の急成長が特徴です。その理由は植物が伸びるために必要な「成長点」がポイント。一般的には植物の茎の先端にある成長点ですが、たけのこの場合は茎の先端だけでなく無数にある「節（ふし）」に多く集まっています。節と節の間が同時にどんどん伸びるため、あっという間に大きく固く、たけのこから「竹」に変化を遂げます。たけのこの鮮度の良いものは和風に刺身や若竹煮でさっぱりといただくと何とも言えない美味しさです。たけのこは日本だけでなく、中華料理の八宝菜、チンジャオロース、発酵食品のメンマ、タイ料理のグリーンカレーなどアジア各国の味で楽しめます。春からゴールデンウィークにかけてのレジャーにおすすめのたけのこ掘り。自然に包まれて体を動かし、美味しい季節を味わいたいですね！

不動産ニュース 分譲住宅地内の共用私道補修、全員同意不要に 法務省指針



法務省は、分譲住宅地内などで複数人が共有する私道について、必要な同意の範囲についてガイドラインを公表した。一部の同意でも工事を進められるケースを示すことで、共有私道の整備が進みやすくなると期待している。相続登記されずに一部の所有者が不明になったために、支障が出る事態をふせぐ。舗装の修復や公共下水管の設置など、典型的な35事例について見解を示した。実際の補修工事などの行為がどれにあたるかの民法の解釈が明確ではなく、判例が少ないケースもある。事実上全員の同意を得る運用になっていた。

東京都不動産協会ニュースより

* 西荻グルメ * 鮨まるふく



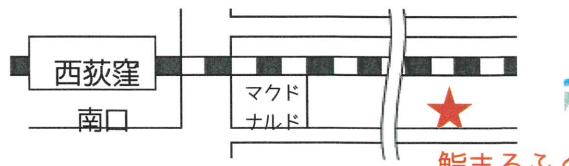
多くのメディアに取り上げられる「熟成鮨」の人気店 まるふくさん。

「〇日間熟成したキンメダイです」というように、一点一点丁寧に作られた事がわかるお鮨の、非常に深く初めて感じる味わいには初めから最後まで驚きと感動の連続でした。

利き酒師の資格を持つ店主の奥様がおまかせで選ぶ日本酒も熟成鮨の素晴らしいしさをさらに引き立ててくれます。

※メニューはコースのみ。入店時間18時~と20時30分~の二部制。予約制。当日キャンセル料あり。

杉並区西荻南3-17-4 TEL: 03-3334-6029



鮨まるふく